「総合的な学習の時間」全体計画（平成２４年度）

広島市立大州小学校

学校教育目標 ：「思いやりの心を持つたくましい子どもの育成を図る」

↓

めざす子ども像　**すすんで学ぶ子ども**
思いやりの声かけができる子ども
顔を見てあいさつする子ども
すすんで掃除をする子ども

↓

総合的な学習の時間の目標

○　具体的な活動や体験を通して、地域や身近な自然・社会・文化にふれ、自らの課題を見つけ、見通しをもって課題に取り組む意欲を育て、学び方や調べ方の技能を身に付け、仲間とともに協力して解決を目指し、生活の向上や生き方の思考を図る態度を育てる。

→
←

連携・協力

＜家庭・地域との連携と方法＞
学校内外のものを積極的に活用し、必要に応じて家庭・地域と密に連携する。

＜幼・保・小・中の連携＞
学習内容の連続性を考える。内容に応じて幼稚園・保育園・中学校の協力を得る。

＜指導体制＞
必要に応じて複数指導の体制を組む。

↓

	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年
目標	自分たちの周りにいる人たちと進んで交流し、異学年交流を軸にして、自ら課題を見つけ、友だちと協力しながら解決しようとし、自分のできることを決めて行動しようとする。		自分なりの課題を見つけその課題を解決するために調べ方を工夫することを学ぶ。そして調べた結果に基づき考え，判断することを学ぶ。これらのことによってよりよく問題を解決していく力を養う。学び方や考え方を身に付け，問題の解決などに積極的に取り組む態度を養う。その中で自分の生き方を考える。	
内容	チャレンジ！自分の力で ○さがせ大州の宝 ○世界について知ろう ○ともに生きよう	チャレンジ！なかまとともに ○さがせ大州の宝 ○世界の友だちとつながろう ○ともに生きよう	○情報機器を活用しよう ○平和について考えよう ○自然にふれよう	
評価の観点	**課題設定の能力**：五感を働かせ問題に気づく。課題を設定する。課題の構造を整理する。 **問題解決の能力**：見通しを持って計画を立てる。追究する。よりよい解決法を導き出す。方法を改善する。 **学び方、ものの考え方**：情報を集め、記録し、選択し、判断する。論理的・多面的に考える。 **学習への主体的、創造的な態度**：まとめ、伝える。追究を持続し、深める。関わり合う。 **情報活用能力**：集めた資料の中から、自分に必要な正しい情報を見つけ選択する。			

↓　↑

道　徳
○めあての持ち方 ○発表の仕方や聞き方 ○話し合いの仕方 ○自己評価の仕方

関連する能力や技能等

国　語	社　会	算　数	理　科	生　活
○聞き方 ○発表の仕方 ○訊ね方 ○メモの仕方 ○文章の書き方 ○文章の読み方	○見学の仕方 ○地図の味方 ○話し合いの仕方 ○結果のまとめ方	○資料の分類整理の仕方 ○表やグラフの読み方 ○表やグラフ表し方	○観察の仕方 ○記録の仕方 ○実験の仕方 ○栽培の仕方 ○結果のまとめ方	○探検の仕方 ○飼育・栽培の仕方

音　楽	図画工作	家　庭	体　育	英語科	言語数理
○音の作り方	○伝えることの表し方 ○色や文字の使い方	○栄養素 ○調理用具の使い方	○計画の立て方	○英語に親しむ	○情報を取り出す力 ○思考・判断する力 ○表現する力

特別活動
○人間性や社会性の育成 ○自主性や自律性の育成